

2024年7月25日

各位

会社名 gooddays ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 博
(コード番号：4437 東証グロース)
問合せ先 取締役グループ企画本部長 横田 真清
(TEL.03-5781-9070)

クラウド POS「Redx」とモバイルオーダー「NEW PORT」連携、 「Shibuya Sakura Stage」の飲食フロアに導入開始

gooddays ホールディングス株式会社（代表取締役社長：小倉博、以下「gooddays」）の子会社オープンリソース株式会社（代表取締役社長：小倉博、以下「オープンリソース」）は、東急不動産株式会社（代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産」）が展開する渋谷の新たな玄関口「Shibuya Sakura Stage」の商業エリアの開業に合わせて、2024年7月25日にオープンリソースが提供する飲食店向けクラウド POS サービス「Redx（リデックス）サービス^{※1}」をスカイファーム株式会社^{※2}（代表取締役 CEO：木村拓也、以下「スカイファーム」）がサービス提供する施設特化型^{※3} モバイルオーダーシステム「NEW PORT」と連携する形で導入しました。

※1「Redx」は、クラウド POS とクラウド店舗 DX のサービスの名称です。

※2 スカイファームは gooddays が第三者割当増資で 33% 超を出資している会社です。

※3 施設特化型は単独飲食店向けではなく、商業施設の全ての飲食店で横断的に利用出来るサービスを指します。



Redx NEW PORT

モバイル決済・対面決済 購買データの一元管理を実現

SHIBUYA SIDE SAKURA SIDE

shibuya sakura stage

Redx NEW PORT



■Redx と NEW PORT の連携による利用顧客・飲食テナント・商業施設のメリット

利用顧客	<p>様々な飲食体験の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランチタイムはフロア内の座席を自由に利用可能 「店頭注文」(Redx POS)と「席からのモバイルオーダー」(NEW PORT)が可能 モバイルオーダーの場合、料理完了をSMSで通知、店頭で受取り ・ディナータイムの場合、フロアの一部にレセプションエリアを設置 入場時に座席連動のQRコードを発行、NEW PORTで注文 複数レストランのメニューを同時に注文可能、スタッフが座席まで配膳
飲食テナント	<ul style="list-style-type: none"> ・Redxで入力した店別のメニューをNEW PORTへ自動連動 ・店頭(対面)決済とオンライン(非対面)決済の購買情報の施設への「報告」がRedxから自動連携されることで<u>正確性の向上と事務負担の軽減が可能</u> ・同一運営会社が複数ブランドを運営する場合でも合算して自動連携が可能 ・購買情報の明細をテナント毎にCSVで連携
商業施設	<ul style="list-style-type: none"> ・各飲食テナントの対面・非対面・売掛等の購買情報をSCマネジメントシステム「MallPro」に自動連携することで<u>正確な管理データを日次で取得できます</u> ・購買データ明細がRedxクラウド環境に取得できていることにより、将来的に顧客IDと購買データを基にした施設全体のマーケティング施策及びプロモーションが可能

■Redx について <https://redx.jp/>

Redxは、オープンリソースが提供する「クラウドPOS」と「クラウド店舗DX」の2つのサービスの総称です。

小売業の共通インフラとなるシステムを提供することで、お客様の非競争領域であるオペレーションの効率化、システム維持コストの従来比大幅低減を実現します。

また、Redxは業態を超えた標準化を進めており、現在「専門店向標準」、「アパレル向標準」、「百貨店向標準(食料品を含む多くの業態をカバー)」に続き、「飲食店向標準」に拡大しており今回の「飲食店向標準」はSaaS型モデルとして提供しています。



Redx Designs the next standard.

■最近の取組み事例

- ・『Redx (リデックス) クラウド POS』初導入、ロフト店舗へ



- ・ [Redx クラウド店舗 DX 販売開始のお知らせ](#)
- ・ [三越伊勢丹システム・ソリューションズとの“百貨店共通フロントシステム”標準化 SW 共同開発及びマーケティングに向けた業務提携のお知らせ](#)
- ・ [クラウド POS「Redx」とモバイルオーダー「NEW PORT」が連携、東急プラザ原宿「ハラカド」の飲食フロアに導入](#)

■Redx の今後の展開

Redx は 2023 年株式会社ロフトへの導入を皮切りに、複数のお客様への導入が決定しています。2024 年度には、上期に 1 社、下期に 2 社が運用を開始する予定です。Redx は、流通小売業界における「店舗共通インフラ」の提供を目指し、あらゆる業態で共通利用が可能な「Redx クラウド POS」の標準化開発を進めています。

今後は、商業施設向 Redx+NEW PORT を通じて、商業施設の購買情報や顧客データの一元管理の実現により、飲食エリアから拡大し、商業施設のマーケティング・プロモーションに繋がるシステム・サービスの提供を目指します。

■スカイファーム株式会社について <https://sky-farm.co.jp/>

スカイファームは、テクノロジーを活用することによるテナント支援、不動産価値の向上及び快適な時間と空間の提供を目指しており、飲食店・小売店向オーダープラットフォーム「NEW PORT」サービスを提供しています。

■オープンリソース株式会社について <https://gooddays.jp/group/orc/>

gooddays の子会社オープンリソースは、IT 分野において、従来の実績を活かし、サービスの標準化・共通化を進め、流通小売業界のコスト削減、DX 推進、生産性向上等、「これまでにない、新しい標準」の実現を目指し、流通小売業界向けのクラウド POS サービス「Redx サービス」を提供しています。

□今後の見通し

2025 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微ではありますが、中期的には当社の業績向上に寄与するものと考えております。今後、当社の連結業績に重要な影響を与える事象が発生した場合は、速やかにお知らせします。

広報窓口

報道機関様に関しては、以下までお問い合わせ下さい。

gooddays ホールディングス株式会社 広報担当 渡邊、河内

住所：東京都品川区北品川 1 丁目 23-19 goodoffice 品川

メール：gdhir@gooddays.jp

以上